

(社)日本建築学会 近畿支部
2008年度第4回空気環境部会議事録(案)

日時 : 2008年12月12日(水) 15:00~17:00
場所 : 建築学会近畿支部
出席者 : 東(賢), 阿部, 井上, 清田, 藤田, 檜崎, 桃井, 辻 (オブザーバ), 山田 (オブザーバ), 山中(主査), 甲谷(幹事), 東(幹事) 部会員10名, オブザーバ2名 計12名
資料 : 議事次第・2008年度第2回空気環境部会議事録(案) (資料4-1)
第2回空気環境シンポジウム報告書 (資料4-2)
アスベスト関連資料(山中主査) (資料4-3)
家具の化学物質放散量資料(檜崎委員, 文献×1) (資料4-4)
家具の化学物質放散量資料(井上委員, 文献×1) (資料4-5)
家具の化学物質放散量資料(東賢一委員, 報告所×1) (資料4-6)
平成21年度空気環境部会予算請求書 (資料4-7)
【以下は第2回部会からの持越】
家具の化学物質放散資料(東実千代委員, 文献×1) (資料2-4)
家具の化学物質放散資料(竹村委員, 文献×3, SGマーク) (資料2-5)
家具の化学物質放散資料(檜崎委員, 文献×1) (資料2-8)
家具の化学物質放散資料(檜崎委員, 文献×1) (資料2-9)

- ・前々回議事録案(2008年度第2回)が承認された。
- ・新部会員の紹介と自己紹介: 関西電力株式会社土木建築室建築設備エネルギーグループ 辻 裕伸氏

議事:

1. 第2回空気環境シンポジウム「建物におけるアスベスト問題の現状と課題」の報告

- ・11月15日(土)に開催し、参加者は46名(講師5名含)。内容は非常に充実していたものの、集客数が課題。
- ・シンポジウム単独の収支はマイナスとなるが、部会予算を充当する。
- ・次回シンポジウムは、内容と集客対象にもよるが、開催曜日(平日or 休日)を検討すべき。
- ・資料の残部は一部1,000円で希望者に配付する。

2. アスベストに関する研究紹介(山中主査)

- ・資料4-3に基づき、アスベスト代替品の健康影響に関する紹介があり、以下の質疑応答があった。
多層カーボンナノチューブ、発ガン分類、結晶性・繊維サイズと発ガン性の相関、繊維状物質の有害性評価法

3. 家具の化学物質対策に関する話題提供(東実千代委員, 檜崎委員, 井上委員)

- ・資料2-4に基づき、家具からの化学物質放散量に関する研究紹介があり、以下の質疑応答があった。
化学物質の使用法、面と小口面との放散量の違い、フローリングの溝からの放散量
- ・資料2-8、資料4-4に基づき、部位別放散量測定に関する紹介があり、以下の質疑応答があった。
放散量の絶対量の測定方法による違い、HCHO放散量の簡易測定法の有用性
- ・資料4-5に基づき、大型チャンバー法による木製家具からのHCHO放散量測定の紹介があった。
本質疑応答および資料4-6(東委員)は次回に持ち越しする。

4. 平成21年度空気環境部会予算請求および活動内容

- ・資料4-7に基づき、主な研究テーマ、第3回空気環境シンポジウム(案)の検討を行った。次回部会にて詳細を議論する。

5. その他

- ・山際将司委員の異動に伴い、後任の辻裕伸氏が新規委員として参加することが承認された。
- ・家具の生産現場見学会について、工程確認(接着剤の使用箇所等)ができる見学先について、次年度実施の方向で検討することとした。

次回 2月3日(火) 15:00~ 18:00 場所: 建築学会近畿支部
内容: 家具の化学物質対策に関する話題提供(今回の継続)、次年度計画

以上(記録: 東実千代)